

1) システムの名称：

HOPE EGMAIN-LX (ホープイージーメインエルエックス)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1. 電子カルテ・所見記述系 (所見記述システム、レポート系、タブレット、PDA 他)、2. オーダエントリー系、
8. 看護・介護系

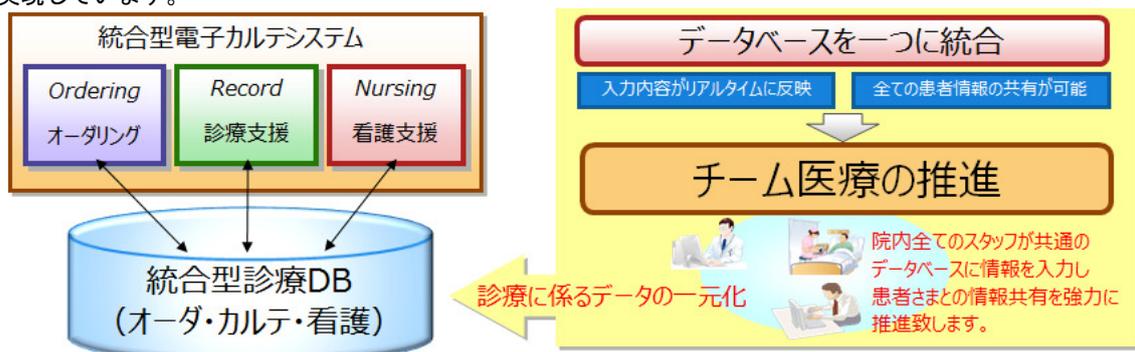
3) 特色：

- 多くの実績に裏付けられた機能の提供
大規模病院向け電子カルテシステムをベースに開発し、大規模病院並みの先進機能と、使いやすさを重視したシンプルな操作性を実現しております。大規模から小規模まで全ての病院様に対して、機能と操作性を統一した製品体系となっており、複数の病院様にまたがって活躍される勤務医様の操作習得にかかる負担を大幅に軽減しております。
- シェアNo.1の実績で培われたノウハウを結集し、安全性・信頼性を実現
専門の情報担当部門のない中規模から小規模病院でも安心して導入できる高いメンテナンス性を実現しております。また、データの安全性を考慮したシステム構成や容易なマスタメンテナンス画面など用意しており、導入のしやすさを追求しております。
- 現場の声を反映して成長する電子カルテソリューション
常に最新機能をご活用いただける成長型のシステムとなっており、システム稼働後も、常にシステムを評価し、機能追加、強化、改善を実施しております。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

データベースの一元化による統合型電子カルテシステム

当社では、患者情報を一元管理するために、オーダーリングシステム・電子カルテシステム・看護支援システムを一体化させた形でシステム構築をおこなっており、「オーダ情報」「カルテ情報」「看護情報」は全て統合型診療データベースに保存します。この手法により、連携に対する不具合の心配をなくし、患者情報の共有基盤となる「1患者1カルテ」を実現しています。



<機能一覧>

■基本オーダツール

- ◆処方オーダ ◆検体検査オーダ ◆移動・食事オーダ
- ◆予約オーダ ◆病名オーダ ◆指示簿指示オーダ
- ◆会計オーダ

■専門オーダツール

- ◆放射線オーダ ◆病理検査オーダ ◆リハビリオーダ
- ◆透析オーダ ◆生理検査オーダ ◆内視鏡オーダ
- ◆指導料オーダ ◆細菌オーダ ◆注射オーダ
- ◆処置オーダ ◆手術オーダ ◆輸血オーダ
- ◆麻酔オーダ

■電子カルテツール

■看護支援ツール

- ◆看護管理 ◆経過表 ◆看護カルテ

■オプション

- ◆診療計画 ◆診療レポート ◆ヒストリカルビュー
- ◆マルチカルテビューア ◆DPCツール
- ◆DPC管理 ◆周産期管理
- ◆外注検査連携 ◆持参薬管理
- ◆PDA ◆チーム医療 ◆生体検査
- ◆紹介状管理 ◆統合部門ツール(手術)
- ◆統合部門ツール(輸血) ◆統合部門ツール(リハビリ)
- ◆統合部門ツール(透析) ◆統合部門ツール(病理)
- ◆統合部門ツール(放射線・生理・内視鏡)
- ◆複数医療機関管理

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- (1) マスタ/コード体系
MEDIS-DC 標準病名マスタ (ICD10) 準拠
- (2) データ交換規約
■ JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver. 3.1、JAHIS 放射線データ交換規約 Ver. 2.2、JAHIS 処方データ交換規約 Ver. 2.1、JAHIS 病名情報データ交換規約 Ver. 2.0、JAHIS 基本データセット適用ガイドライン Ver. 2.1 に基づき、HL7 Ver. 2.5 形式でのデータ出力機能を装備しています。
- (3) データ交換手法：TCP/IP ソケット会話を中心に実装
- (4) IHE-J コネクタソン実装 (合格プロファイル名)
■ PAM
Patient Encounter Consumer
Patient Encounter Supplier
Patient Demographic Consumer
Patient Demographic Supplier
■ PDQ
Patient Demographic Supplier
■ CT
Time Client
- (5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無を記載
追加対応：無、追加費用：-
- (6) 厚生労働省標準規格 (医療情報標準化指針) への対応
・ HS001 医薬品 HOT コードマスタ
病院様独自コードから医薬品 HOT コードマスター (HOT9) への変換機能を有しています。
・ HS005 ICD10 対応標準病名マスタ
標準で採用しています。

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

「OS」サーバ：Windows Server 2008, 2012 クライアント：Windows7, Windows8.1, Windows10 (予定)
「機種」サーバ：富士通 PRIMERGY シリーズ クライアント：富士通 FMV シリーズ

7) 稼働までに必要な作業・期間：

システム規模によるため要問い合わせ。

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

システム規模によるため要問い合わせ (システム価格 3000 万円～。ただし導入費用別、税別)

9) 保守の内容と費用：

システム規模によるため要問い合わせ。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

富士通株式会社 ヘルスケアビジネス推進統括部
第三ヘルスケアビジネス推進部 TEL：03-6252-2502
関連ホームページ <http://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/healthcare/>
(富士通ヘルスケアソリューション紹介ホームページ)